

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	モンキーボッド		
○保護者評価実施期間	令和8年 2月 27日	～	令和8年 3月 19日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 33	(回答者数)	28
○従業者評価実施期間	令和8年 2月 27日	～	令和8年 3月 19日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 7	(回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月 25日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	「発散できる居場所」「安心感から素が出ていた」といったご意見をいただき、少しでも安心して通える環境づくりに努めていることが評価されていると感じています。	遊び方や気持ちの切り替え方など、個々の特性に合わせた対応を意識して取り組んでいます。	一人ひとりの気持ちや状態に寄り添いながら、安心して過ごせる関わりや環境づくりを引き続き大切にまいります。
2	「毎週楽しみにしていた」「同じ活動でも違う内容を混ぜて楽しめた」との声があり、お子さまが楽しく取り組める活動の提供を心がけています。	日々の様子をLINEや面談でお伝えし、お子さまの状況を保護者と共有できるよう努めています。	ホームページやSNSでの情報発信、避難訓練や面談以外での情報共有、保護者間の交流会など、情報や交流の機会をより充実させられるよう工夫してまいります。
3	お子さまの特性や様子に合わせて関わり方を工夫し、一人ひとりに応じた支援を行っている点が評価されていると感じています。	お子さまの発達段階やその日の様子に合わせて、声かけや支援方法を柔軟に調整するよう心がけています。	定期的に支援内容を振り返り、お子さまの成長や変化に応じて柔軟に見直しを行ってまいります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	一部の保護者様より、職員の変更について分かりづらいとのご意見が見受けられました。	職員体制の変更時における周知のタイミングや方法が統一されていないことが要因と考えられます。	職員の配置や変更について、分かりやすくタイムリーにお知らせできるよう努めてまいります。
2	活動内容や各種取組（SNS・ホームページ・避難訓練等）に関する情報発信の周知が十分ではない点が見受けられます。	情報発信の手段が複数ある中で、周知方法やご案内が行き届いていなかったことが影響していると考えられます。	LINEやお便り等を活用し、活動内容や訓練実施状況などの情報を分かりやすく継続的に発信してまいります。
3	保護者同士の交流や家族支援（交流会・研修等）の機会が十分に設けられていない点が課題として考えられます。	日々の療育支援を優先する中で、交流の機会づくりや企画に十分な時間を確保できていなかったことが要因と考えられます。	保護者同士の交流会や就学に向けた情報交換の場など、ご希望に応じた機会の設定を検討してまいります。